

RYOBI®

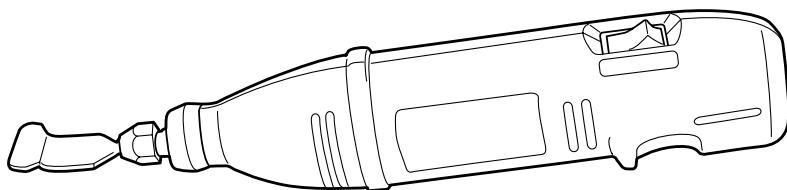
充電式 樹皮スクレーパ

BWS-72

取扱説明書

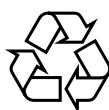
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



—— もくじ ——

- ・安全上のご注意…………… 1～5
- ・各部の名称・仕様…………… 6
- ・付属品・用途…………… 7
- ・充電について…………… 7～10
- ・操作方法…………… 10～11
- ・ご使用方法…………… 12～13
- ・保守と点検…………… 14



Ni-Cd

使用済みニカド電池は、取外してリサイクルへ

このたびは、リョービ充電式樹皮スクレーバをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■ 安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - ・表示以外の電池パック、充電器の組み合わせによる充電はしないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が0 未満、あるいは温度が40 以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
 - ・釘袋などに入れると、短絡することで発煙、発火、破裂などの恐れがあります。
4. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
6. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
7. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
本体が作動してけがの恐れがあります。
8. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。
9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
10. 電池パックを火中に投入しないでください。
 - ・破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・充電工具や電池パックを、温度が50℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
4. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注 意

5. 作業にあった充電工具を使用してください。
 - ・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻込まれる恐れがあります。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻込まれる恐れがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。けがの恐れがあります。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。つけたままでは作動時に飛び出してけがの恐れがあります。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・ 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・ 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。
14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。
- ・ サービスマン以外の人には本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
 - ・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

充電式樹皮スクレーパご使用に際して

先に充電工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、充電式樹皮スクレーパをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 使用に際しては、安全のため保護めがねを着用してください。
また、粉じんを吸込まないようにマスクの着用を心掛けてください。
2. 刃物は純正部品を使用してください。
 - ・異なるものを使用されると、過負荷からモーター焼けなど故障の原因となるだけでなく、けがの原因になります。
3. 刃物は取付軸が曲がっていないことや、ヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・異常があると、刃物が破損し、けがの原因になります。
4. 使用中、機体の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店または、リョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、刃物や本機のボディなどに破損、亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。
6. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、起動時のショックなどで本体を取落とし、けがの原因になります。
7. 本体を万力などで固定した使い方をしないでください。
8. 使用中は、摺動部に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。

⚠ 注意

1. 刃物や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと、外れたり、けがの原因になります。
2. 作業中、刃物を無理に押しつけたりすると、刃物が折損することがありますので注意してください。
3. コードを引張ったり、引掛けたりしないでください。
4. スwitchを入れたまま、地面や台、足場などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。



ニカド電池回収にご協力ください。

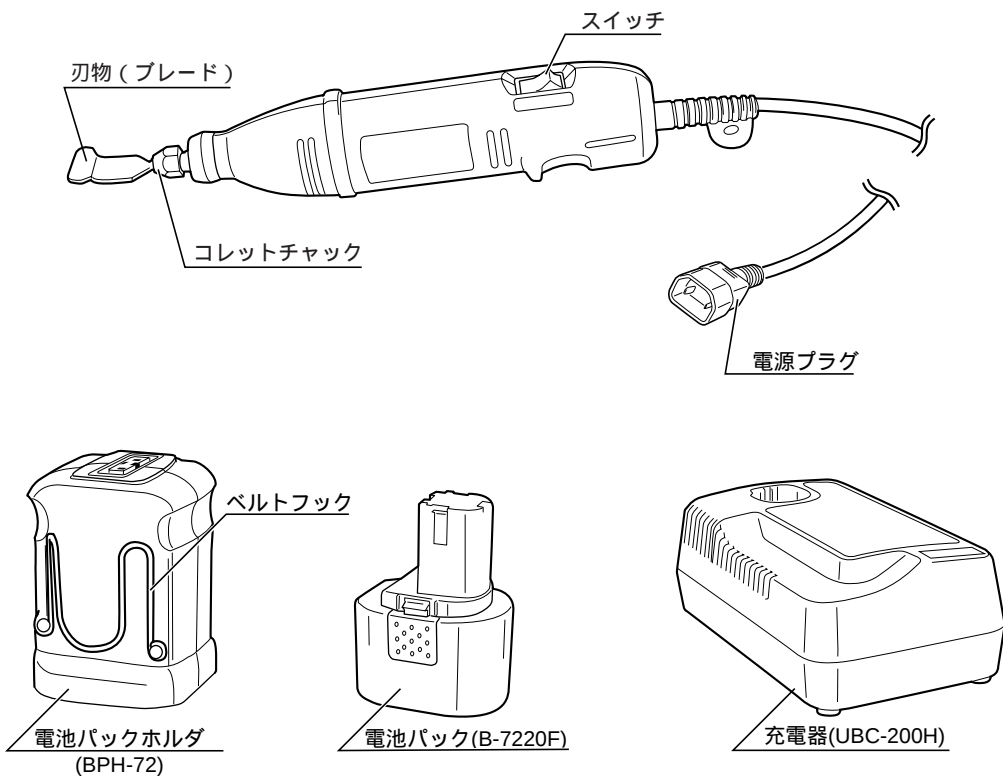
左のマークはリサイクルができるニカド電池を使用していることを表しています。リョービグループでは、希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのニカド電池の回収を行なっています。

不要になったニカド電池（電池パック）は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお持ちくださるようお願いいたします。

⚠ 注意

- ・不要になったニカド電池（電池パック）をそのまま放置されますと、端子部分のショートにより発熱することがありますので、端子部分にビニールテープなどを巻いて短絡防止をしてください。

■ 各部の名称



■ 仕様

- ・ モーター電圧 DC 7.2V
- ・ 無負荷振動数 (no)14,700min.⁻¹ (14,700回/分)
- ・ ストローク量 1.5mm
- ・ 使用電池パック B-7220F
- ・ 使用充電器 UBC-200H
- ・ 目安使用時間 (注1) 約40分
- ・ コード 1.5m
- ・ 機体寸法 (長さ×幅×高さ) 226×46×49mm
- ・ 重量 0.39kg

(注1) 1回の満充電あたりの使用時間は約40分ですが、電池の状態、周囲温度、使用状態などにより変動があります。

■ 付属品

- ・ ブレード (30mm幅) 1
- ・ スパナ 1
- ・ ホルスター 1
- ・ 充電器(UBC-200H) 1
- ・ 電池パック(B-7220F) 2
- ・ 電池パックカバー 1
- ・ 電池パックホルダ(BPH-72) 1
- ・ キャリングケース 1

■ 用途

- ・ 樹皮の切込み、削取り

■ 充電について

警 告

1. 専用の充電器(UBC-200H)と電池パック(B-7220F)を使用してください。
 - ・ 表示以外の電池パック、充電器の組合せによる充電はしないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源 (一般家庭用100V電源) で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・ 温度 0 未満、あるいは温度が 4 0 以上では電池を充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 電池パックは換気の良い場所で充電してください。充電中に電池パックおよび充電器を、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

注 意

1. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
2. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

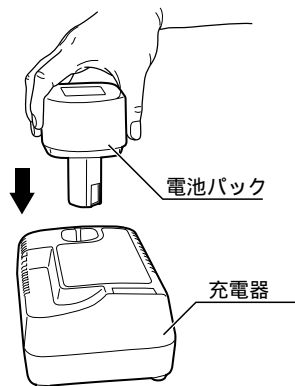
● 充電方法

- ・ 充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。

1. 充電器のさし込みプラグを電源（一般家庭用100V電源）にさし込みます。→（充電ランプが中点滅します。）
2. 電池パックを充電器のさし込み口にしっかりとさし込みます。→（充電ランプが点灯し、充電を開始します。）
3. 充電ランプが短点滅し、充電完了状態になりましたら電池パックを充電器から抜いてください。
4. 充電器のさし込みプラグを電源から抜いてください。

* UBC-200Hの充電状態はランプの点滅で示しています。

（P.9 表1）



（注）・お買求めの時や、長期間（2ヶ月以上）ご使用にならなかった電池パックは、自己放電により一時的に容量低下している場合があります。この時は、充・放電を3～4回繰返すことにより容量が回復します。

- ・ 充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ・ラジオから50cm以上離すか、別のコンセントを使用してください。
- ・ 充電途中で電池パックを抜取った場合、3秒以上の間隔をおいて電池パックをさし込んでください。充電器内部のコンピューターが、電池パックの抜取りの確認に3秒の時間が必要です。時間が短すぎる場合、充電を開始しないことがあります。
- ・ UBC-200Hは、緊急時の作業に対応するため、2～3分間の充電をすることにより、満充電の約25%の作業量が得られます。

対応ランプ	表示モード	点 滅 周 期	状 態
充 電 (赤 色)	充電前	0.5秒点灯 0.5秒消灯 中点滅	充電器をコンセントにさし込んだ状態。
	充電中	連続点灯 点 灯	充電している状態。
	保護充電中	1秒点灯 0.2秒消灯 長点滅	電池・充電器保護のため 約30分の長時間充電状態。 ・電池パックが低温時 ・長期間未使用の電池パックの時 ・充電器が高温時
	充電完了	0.13秒点灯 0.13秒消灯 短点滅	充電が完了した状態。
待 機 (橙 色)	温度待機	連続点灯 点 灯	電池パックの温度が高い状態。 ・温度が下がってから自動的に 充電を開始します。
	充電不可	0.5秒点灯 0.5秒消灯 中点滅	充電できない状態。 ・充電器の電池パック挿入孔への ゴミ詰まり、または電池パック の故障が考えられます。
	電池寿命	0.13秒点灯 0.13秒消灯 短点滅	電池パックの寿命。 ・電池パックの使用時間が著しく 低下していないか確認ください。 注) 充電開始から約15秒後に判定 します。

注) 待機ランプと充電ランプは同時点灯しません。

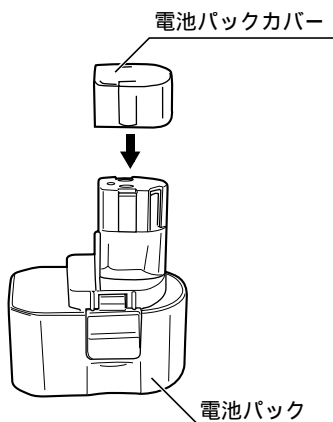
● 充電時間

- ・本機の充電器(UBC-200H)で電池パック(B-7220F)を充電する場合の標準充電時間は13分です。
- ・充電時間は電池容量のバラツキや、活性化の度合い、充電状態などにより標準充電時間より長くなることがあります。

(電池寿命について)

- ・電池パックには寿命があり、普通 1 日 1 ～ 2 回充電して約 1 年半ですが、使用条件により異なります。正しく充電しても使用時間が著しく短くなった場合には、電池寿命がきたものとお考えいただき新しい電池パックをお買求めください。
- ・電池パックを長期間使用しないでいますと、電池が自己放電し一時的に使用時間が短くなる(電池の充電容量の低下)ことがあります。この時は、充・放電を 3 ～ 4 回繰返すことにより容量が回復します。
- ・電池パックをご使用にならないまま長期間放置しますと、蓄電池が完全に放電した状態になります。蓄電池を完全放電状態にしない為、ご使用にならない場合でも 3 ～ 4 ヶ月に 1 回の充電をしてください。

- ・電池パックを単品で保管する時は、短絡（ショート）による事故を防ぐため金属物に接触させないでください。
- ・保管する時は、ビニール袋にいれるか、付属品の電池パックカバーを使用されることをお勧めいたします。



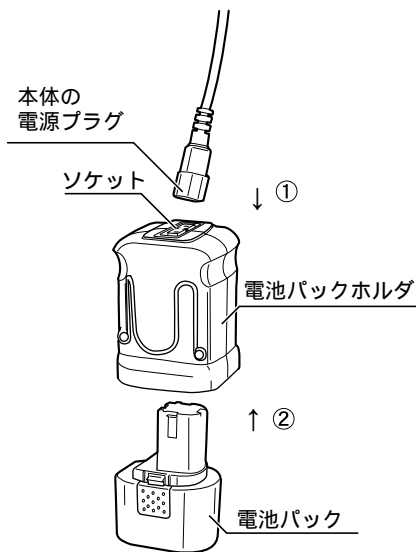
■ 操作方法

● 接続

⚠ 警告

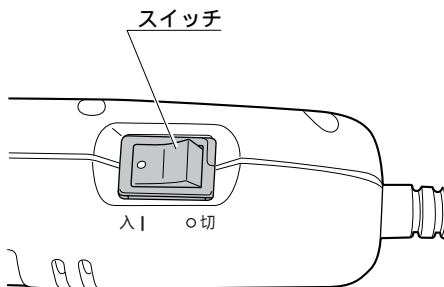
- ・本体の電源プラグを電池パックホルダに接続する前に、本体のスイッチが切れていることを確認してください。不意な始動により、けがの原因になります

1. 本体の電源プラグを電池パックホルダのソケットに確実にさし込んで接続します。
 2. 電池パックホルダに電池パックをさし込みます。
- (注) プラグをさし込んだ状態で、電源コードだけ持って運ばないでください。
プラグが抜けて電池部が落下することがあります。
- (注) 本体の電源プラグを無理に家庭用電源 (AC100V) には接続しないでください。



● スイッチの扱い方

- ・スイッチは、「入」側（前側）を押すと入（ON）、「切」側（後側）を押すと切（OFF）となります。



● ブレードの取付け、取外し

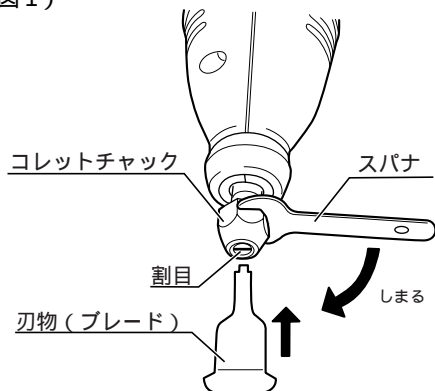
⚠ 警 告

- ・ブレードは純正部品を使用してください。
異なるものを使用されると、過負荷からモーター焼けなど故障の原因となるだけでなく、けがの原因になります。
- ・ブレードの取付け、取外しの際はスイッチを切り、必ず電池パックを抜いてください。
不意な始動による、けがの原因になります。
- ・作業に入る前には必ず試運転を行なってください。
- ・ブレードは取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたり、けがの原因になります。スイッチを入れる前にはスパナなどの工具を必ず取外してください。

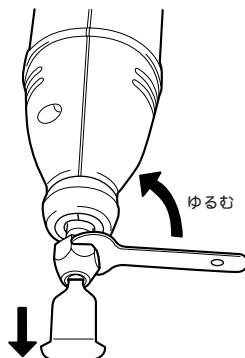
1. 刃物の取付けはコレットチャックをゆるめ、コレットチャックの中の軸の割目に刃物の軸部を奥まで入れ、付属品のスパナで、コレットチャックを右（図1のしめる矢印方向）にまわして確実に締付けます。

2. 刃物の取外しは、付属品のスパナでコレットチャックを左（図2のゆるむ矢印方向）に回してゆるめ、刃先に注意をしながら引抜きます。

（図1）



（図2）



■ ご使用方法

⚠ 警 告

- ・目を保護するため保護めがねを着用してください。また、粉じんを吸込まないようにマスクを着用してください。
- ・使用中は、摺動部に手や顔を近づけないでください。けがの原因になります。
- ・機体や刃物に衝撃をかけますと刃物が折損する恐れがありますので、取扱には十分注意してください。
- ・本体を万力などで固定した使い方をしないでください。

⚠ 注 意

- ・刃物や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと、外れたり、けがの原因になります。
- ・作業中、刃物を無理に押しつけたりすると、刃物が折損することがありますので注意してください。

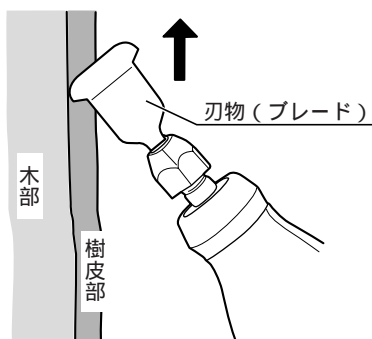
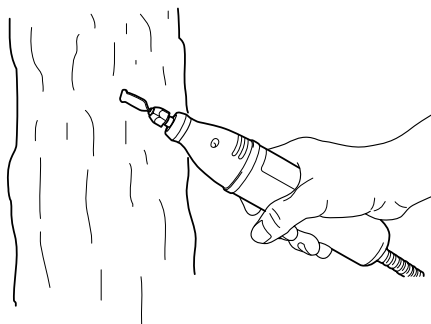
(注) 作業中に機体が熱くなったときは、一旦作業を中断し冷えてから再開してください。

作業時または移動時には、電池パックホルダのベルトフックを腰のベルトに掛けて使用されますと便利です。

- ・本機は刃先を切込みまたは削取る部分に当て、軽く押しつけると刃先が前後に振動し、切込んでいきます。必要以上に強く押しつけないでください。

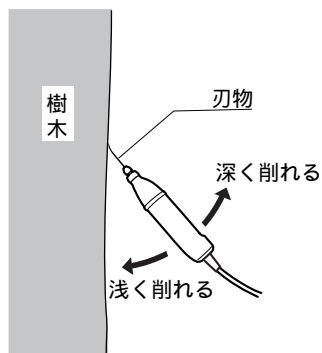
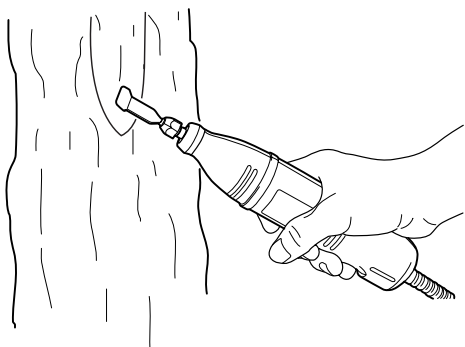
● 樹皮の切込み

- ・樹皮を切込む場合、刃物を縦方向にして刃先の丸くなった部分を当て、軽く押進めてください。



● 樹皮部分の削取り

- ・ 樹皮部分を削取る場合は、刃物を横にして、刃先に少し角度をつけて軽く押進めます。刃先角度を立てるようになると深く削取れ、寝かすようになると浅く削れます。



■ 保守と点検

⚠ 警 告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電池パックを抜いてください。不意な始動によるけがや感電の原因になります。

● 各部取付けネジの点検

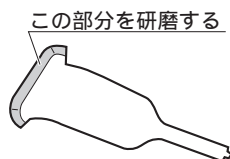
- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

● 使用後の手入れ

- ・使用後は、汚れなどを取除いたのち刃物を取外して保管してください。
- ・コレットチャック部、刃物には、サビ防止のため薄くサビ止め油を塗っておいてください。
- ・油污などをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

● 刃物の研磨

- ・切味の悪くなった刃物は、早めに研磨するか、新しい刃物と交換してください。
- ・刃物の研磨は、裏側の先端部分を砥石・ヤスリなどで研磨し、表面のカエリを取ってください。



● 修理について

- ・使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に、点検・修理を依頼してください。
- ・その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141